

経営比較分析表（令和3年度決算）

香川県三豊総合病院企業団 三豊総合病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	400床以上～500床未満	その他
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	29	対象	ド透1未訓方	救臨が感へ災地輪
人口(人)	建物面積(m ²)	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	44,942	-	第2種該当	10:1

許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(結核)
458	-	-
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)
-	4	462
最大使用病床(一般)	最大使用病床(療養)	最大使用病床(一般+療養)
458	-	458

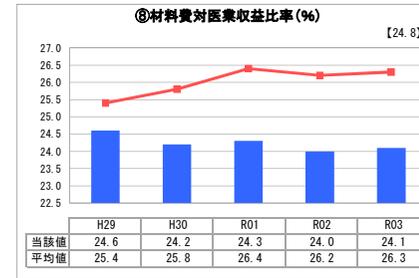
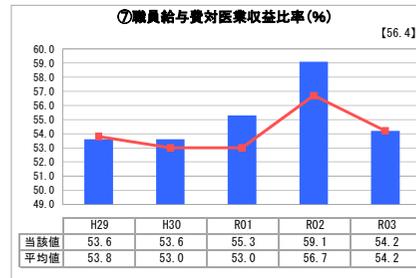
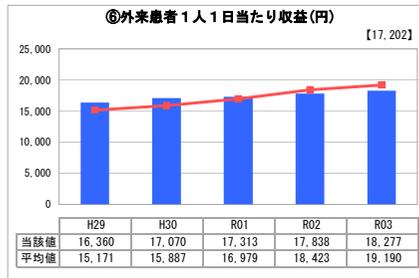
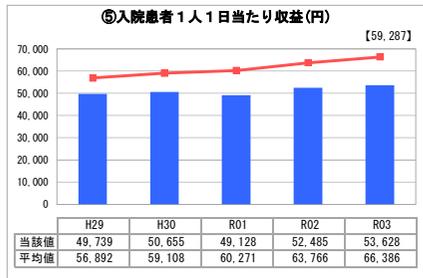
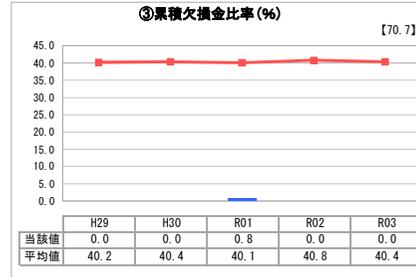
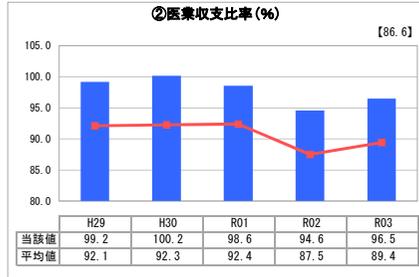
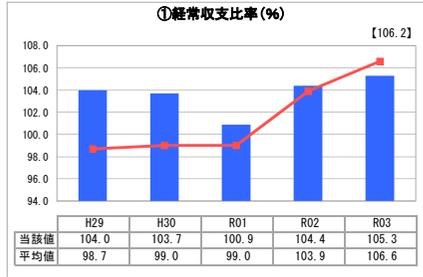
グラフ凡例

- 当該病院値(当該値)
- 類似病院平均値(平均値)
- 【】 令和3年度全国平均

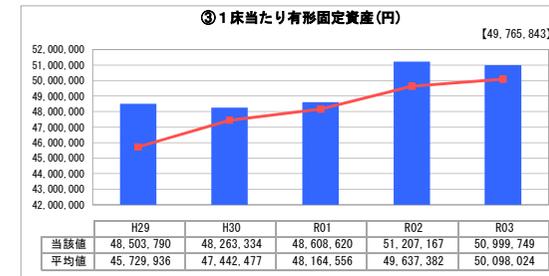
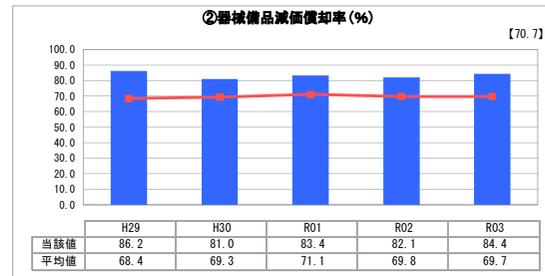
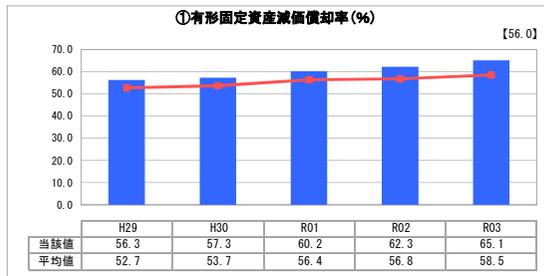
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

公立病院改革に係る主な取組(直近の実施時期)

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

I 地域において担っている役割

新型コロナウイルス感染症について、重点医療機関として地域住民に対し検査、治療、ワクチン接種を行っている。今後も重点医療機関としての役割を変わらず担うことになると思われる。また地域の急性期病院として、高度先進医療、がん診療、手術治療等の役割を持っている。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けており病床利用率が低下したままである。その結果医療収支比率も前年度に比べてわずかに上昇しているが、コロナ禍前と比べて低下したままである。経常収支比率は補助金の影響で高い数値を保っている。1人1日当たりの収益は引き続き重症患者の比率が上がっているため増加しているが、全国平均との差は広がった。職員の給与費対医療収益比率については医療収益比率自体が上昇したこともあり前年度に比べて減少した。材料費は医療収益に比例してわずかに増加している。

2. 老朽化の状況について

有形固定資産については新規に建物を建築していないので減価償却率は増加している。現在、保健福祉総合施設の建て替えを行っており、令和4年度中に完了予定である。器械備品についても建物の新築に合わせて高額な医療機器の更新を実施する予定であるため、今後減価償却率は低下すると思われる。

全体総括

新型コロナウイルス感染症が変わらず影響している。人口も減少しており、患者数の増加が見込めない状態が続いている。そのため収益の増加のためには収益単価の増加を狙うしかなく、今後も紹介率の増加や手術件数の増加を目指し、そのために医療従事者の確保や高度医療機器の導入を行う必要がある。